

施設名	市立八幡浜総合病院												
所在地	愛媛県八幡浜市大平1番耕地638番地												
経営強化プランの対象期間	令和 6 年度 ~ 令和 9 年度												
許可病床数(床)		一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床						計	
	開設許可	254	0	0	0	2						256	
	使用許可	212	0	0	0	2						214	
機能別病床数(床)		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等						計	
	R4年	0	212	0	0	42						254	
	R7年	0	212	0	0	42						254	
	R9年※		212	42		0						254	
※プランの最終年度における当該公立病院の機能ごとの病床数													
令和7年(2025年)以降において担う役割		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	感染症	在宅	計
	R4年	○	○	○	○		○	○		○	○		8
	R7年	○	○	○	○		○	○		○	○		8
	R9年※	○	○	○	○		○	○		○	○		8
(その他の内訳及び補足等)													
※プランの最終年度における当該公立病院の機能ごとの病床数 ※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載。													
地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> ・八西地域の中核病院としての医療提供体制の充実。 ・救急医療体制の充実。 ・地域医療機関等との連携。 ・災害拠点病院、初期被ばく医療機関としての役割。 ・診療科目の充実、政策医療機能の確保。 ・医師・看護師の確保。 												
地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会や訪問看護ステーションなどと協力しながら、在宅診療を充実させるよう努める。 ・医療・介護・福祉・健康との連携の中心的な役割を果たすよう努める。 ・令和9年度を目途に地域包括ケア病棟の運用開始を検討する。 												
機能分化・連携強化の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・八西地区における唯一の二次救急指定病院であることから、引き続き、急性期を中心とした医療を行う。 ・八幡浜・大洲喜多地区で広域二次救急輪番制を継続する。 ・へき地医療拠点病院として、引き続き、離島である大島及び佐田岬半島にあるへき地診療所への医師派遣及び代診医派遣を行う。 												
医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機能に係る数値目標 救急外来患者数 2,800件/年 救急車受入件数 1,600件/年 手術件数 825件/年 ○医療の質・連携の強化に係る数値目標 紹介割合40%以上・逆紹介割合60%以上 												
住民理解のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民公開講座」など住民参加型のイベントの実施。 ・市広報誌やホームページ等の活用による情報発信。 												

※いずれも、経営強化プランに記載予定の内容を記入すること